

壮警町地域イントラネット基盤施設整備事業

注意：本ページの内容は、平成15年度総務省補助金交付時のものであり、現状と異なる場合があります。

事業の概要

壮警町役場に「情報センター」を整備し、公民館や保健センター、学校等を光ファイバや無線LANでネットワーク化することにより、行政情報システム、映像中継システム及び防災気象情報システムを構築し、住民サービスの向上を図る。

- 整備期間 平成15年度
- 総事業費 約167,000,000円
- 補助金額約 約56,000,000円
- 主な伝送路 光ファイバ100Mbps
- 接続箇所 23箇所(うち学校接続5箇所)

主なアプリケーション

※アプリケーションについては情報通信システム整備促進事業により構築。

(1) 行政情報システム

壮警町の広報誌、統計データ、各種イベントなどの情報について、ホームページにより地域住民に情報提供する。

(2) 映像中継システム

壮警町の町議会の映像や、壮警町公民館で開催される各種講演会等の画像を、町内の公共施設に設置された大型ディスプレイ装置から見るができる。

(3) 防災気象情報システム

災害に対する情報として、通常時からの防災に対する備えやハザードマップ等の情報提供、災害発生時の携帯電話インフラを活かした情報交換システム、災害発生後の避難所間の情報交流を図る各種情報掲示板などの情報システムを構築する。

イメージ図

